

教科名	数 学	週時間数	4	学年	3
使用教科書 及び 副教材等	これからの数学3（数研出版） 数学の学習ノート3年（正進社）				

指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・数学に興味を持ち、学習内容を生かして問題解決しようとする生徒の育成 				
教科のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・数学に興味を持ち、数学で学んだことを生かして、日常生活における数学的な問題の解決を図ろうとすることができる。 ・基礎基本の定着を図り、それを活用しようすることができる。 ・自分の考えを持ち、それをなかまにしっかりと伝えることができる。 				
授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の中で、めあてと振り返りを意識した学習展開にする。 ・教科書の内容を中心に、ワーク、プリント、I P A D等を使って学習を進める。 ・振り返りシートを活用し、各個人に応じた支援を行う。 ・習熟度別の学習により一人ひとりの学習状況にあった授業を行う。 				
定 期 テスト	出題方針	教科書の内容に準じて、基礎基本から、その活用力を問う問題まで幅広く出題する。教科書、副教材、授業ノート、家庭学習などから、知識・技能、思考力・判断力・表現力などを問う問題を出題する。			
	範 囲 (予定)	1 学期中間	式の展開と因数分解		
		1 学期期末	平方根		
		2 学期中間	二次方程式、関数 $y = ax^2$		
		2 学期期末	関数 $y = ax^2$ 、図形と相似		
学 年 末	円、三平方の定理、3学年のまとめ				
学 習 方 法 (アドバイス等)	毎時間の授業に集中して取り組むことが大切です。授業ノートや問題集などを使い、その日に学習したことを家でも振り返ってみましょう。家庭学習にもじっくりと取り組み、苦手な分野の把握と改善に努めましょう。				

	観 点	評 価 規 準	評価方法
評 価	①知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 ・早く、そして正確に計算することができる。 ・表、グラフ、図形などを正確に表すことができる。 ・数式、方程式、関数、図形、確率の5分野における演算、証明などの問題を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・定期テスト ・実力テスト
	②思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ものごとを数学的にとらえることができる。 ・計算法則、図形の性質などを論理的に説明することができる。 ・目的に応じて式を立て、工夫して解くことができる。 ・できるだけ簡潔な計算方法で、問題を解くことができる。 ・難易度の高い問題ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・定期テスト ・実力テスト
	③主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的活動の楽しさや数学の良さを実感して粘り強く考え、数学で培った力を普段の生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしていたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子 ・ワークやノート等の記入 ・振り返りシート ・学びの足跡

年 間 授 業 計 画 書					
学期	月	単 元	学 習 内 容	時数	学習のポイント
1	4	1. 式の計算	・多項式の計算	7	<ul style="list-style-type: none"> ・単項式・多項式の乗法・除法の計算ができる。 ・乗法の公式を利用して展開ができる。
			・因数分解	6	<ul style="list-style-type: none"> ・因数分解の意味を理解し、共通因数を取り出したり、公式を利用したりして多項式を因数分解することができる。
	5		・式の計算の利用	3	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決に式の展開や因数分解を利用することができる。

6	2. 平方根	<ul style="list-style-type: none"> 平方根 根号をふくむ式の計算 	6 9	<ul style="list-style-type: none"> 平方根の存在を知り、数の概念を広める。 数の平方根の意味を理解し、その近似値を求めることができる。 根号を含む式の加減乗除の計算ができる。 根号を含む式の計算や変形ができる。 	
	7	3. 2次方程式	<ul style="list-style-type: none"> 2次方程式 2次方程式の利用 	10 4	<ul style="list-style-type: none"> 2次方程式の必要性とその解の意味を理解する。 因数分解を用いて2次方程式を解くことができる。 解の公式を利用して2次方程式を解くことができる。 2次方程式を問題解決に利用することができる。
2	8 9	4. 関数 $y = ax^2$	<ul style="list-style-type: none"> 関数 $y = ax^2$ 関数 $y = ax^2$ の利用 	9 5	<ul style="list-style-type: none"> 一次関数で表せない事象について新しい関数としてとらえることができる。 与えられた条件から関数 $y = ax^2$ の式を求めることができる。 関数について、そのグラフの特徴を理解し、かくことができる。 関数 $y = ax^2$ のとる値の変化の割合について調べ、一次関数との違いを理解する。 身のまわりの事象の中から関数 $y = ax^2$ の関係を見つけ、それを利用して問題を解決することができる。 1つの式では表せない関数を取りあげ、関数についての見方を広げる。
	10 11	5. 相似	<ul style="list-style-type: none"> 相似な図形 	10 8	<ul style="list-style-type: none"> 多角形や立体の相似の概念を明らかにする。 三角形の相似条件を知る。 相似条件を利用して図形の性質を証明することができる。

12		<ul style="list-style-type: none"> 平行線と線分の比 相似の利用 	3	<ul style="list-style-type: none"> 平行線と線分の比についての性質を見だし、これを活用できる。 三角形の midpoint 連結定理を理解する。 図形の拡大・縮小を理解し、縮図を用いて高さや距離などを求めることができる。 相似な図形の性質を問題解決に利用することができる。 	
	6. 円	<ul style="list-style-type: none"> 円 	8	<ul style="list-style-type: none"> 円周角の定理を理解する。 円周角の定理の逆が成り立つことを知り、それを活用することができる。 接線の長さや作図、証明等、いろいろな問題を解くことができる。 	
	7. 三平方の定理	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理 三平方の定理の利用 	5 8	<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理を見だし、それが証明できることを理解する。 三平方の定理を用いて、正三角形の高さ、弦の長さ、2点間の距離などを求めることができる。 	
3	1			<ul style="list-style-type: none"> 三平方の定理を用いて、直方体の対角線の長さ、正四角錐の高さや体積などを求めることができる。 	
	2	8. 標本調査	<ul style="list-style-type: none"> 母集団と標本調査 	7	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査のしかたの1つに標本調査があることを知り、標本調査の基本的な考え方に触れる。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 三年間の復習 		8	